

2025年8月22日
梅乃宿酒造株式会社

【梅乃宿酒造】サステナグロースカンパニーアワード2025 にて、『100年企業賞』を受賞

梅乃宿酒造株式会社(本社：奈良県葛城市、代表取締役：吉田佳代)は、株式会社船井総研ホールディングス(本社：東京都中央区、代表取締役社長 グループCEO：中谷貴之)が主催し、船井総合研究所が運営する「サステナグロースカンパニーアワード2025」において、『100年企業賞』を受賞しました。



SUSTAINABLE GROWTH COMPANY AWARD 2025

100年企業賞

『100年企業賞』受賞理由

梅乃宿酒造は、132年の歴史を持つ地酒蔵として、5代目女性蔵元のリーダーシップのもと、リキュール市場の開拓と革新を続けてまいりました。伝統を大切にしながらも新しい分野に挑戦する「攻めの伝統」が、長きにわたり事業を継続できた秘訣であると認められ、この度『100年企業賞』を受賞しました。

本件の受賞では、下記内容が評価されています。

- ・ 独自技術で果実感あふれるリキュールを製造している点や、仕入先との強い信頼関係によって安定した原料調達ができている点が、他社に対する明確な優位性であること
- ・ 「驚きと感動で世界中をワクワクさせる」という企業ミッションを掲げ、25ヶ国以上に販路を拡大してきた実績があること
- ・ 事業承継において、血縁や性別にとらわれず、永続的に事業を託せる人材を選んできたこと
- ・ 従業員への手厚い投資やスマートファクトリー化によって次世代を見据えた経営基盤を強化してきたこと

梅乃宿酒造は、これからも皆様をワクワクさせ、そのワクワクが次の伝統となるように、新しい酒文化を創造する志のもと邁進してまいります。

サステナグロースカンパニーアワードとは

本アワードは、持続的な成長を実現した上で、地域や業界を変え、社会や国家にもより良い影響を与えられる存在を目指す企業をサステナグロースカンパニーと定義し、選定、表彰を行っています。アワードの取り組みを通じて、社会に著しい貢献が期待できる法人や組織及び個人の健全な発展を支援し、社会の進展に寄与することを目指しています。

▼『サステナグロースカンパニーアワード』特設ウェブサイト

<https://sgca.funaisoken.co.jp/>

1893年創業の地酒蔵。近年は日本酒だけでなくリキュール等、若い世代にも人気の新しい商品も開発・製造しています。酒銘の「梅乃宿」は旧蔵の庭にある樹齢約300年の梅の古木に鶯が飛来し、その風雅なさえずりを楽しませてくれることにちなんでいます。近年では日本酒リキュール「あざろしシリーズ」が大ヒットし、日本酒だけでなく幅広い層に親しまれています。

商号：梅乃宿酒造株式会社 代表者 吉田佳代
所在地(本社)：〒639-2135 奈良県葛城市寺口27-1
設立：1893年(明治26年)
資本金：3,000万円
事業内容：日本酒、リキュール、各種酒類の製造・販売、商品開発
URL：<https://umenoyado.com/>

<本件に関するお問い合わせ先>

梅乃宿酒造株式会社 マーケティング部：石塚好 E-mail：ishizuka@umenoyado.com
本社：〒639-2135奈良県葛城市寺口27-1 Tel：0745-69-2121